

●「図書館デビュー」の実施について

札幌市では、札幌の子どもたちが自主的に読書をする習慣を身に付け、本との出会いや感動を通して知識を深め、豊かな感性を磨いていくための取り組みをまとめた「第2次札幌市子どもの読書活動推進計画」を、ことし9月に策定しました。同計画に基づき、11月7日から、目玉事業である「図書館デビュー」をスタートします。

この事業は、図書館を利用したことがない、もしくは利用経験が少ない就学前の幼児と保護者を対象とするもので、毎月第1日曜日を「図書館デビュー」の日に設定し、中央図書館を訪れた対象者に図書館の利用方法などを説明するほか、読書の記録帳として使用する「読書ノート」や「デビュー認定証」をプレゼントします。また、腹話術や人形劇などのさまざまなイベントも開催します。

なお、「読書ノート」と「デビュー認定証」は、「図書館デビュー」の日に来ることができない対象者にも、中央図書館や各地区図書館などで配布します。

1 図書館デビューについて

(1) 目的

親子で図書館を訪れ、図書館の楽しさを体験しながら、子どもたちが自然に読書に親しみ、進んで読書習慣を身に付けるためのきっかけとするものです。

また、読んだ本や心に残った本を記録できる「読書ノート」を活用してもらうことにより、家庭での読書の普及を図ります。

(2) 概要

- ・原則、毎月第1日曜日を「図書館デビュー」の日に設定します。
- ・就学前の幼児と保護者に、中央図書館で図書館の利用方法などを分かりやすく説明します。
- ・読んだ本、心に残った本を記録できる「読書ノート」*や「デビュー認定証」をプレゼントするほか、腹話術や人形劇などのイベントを開催します。
- ・図書館の利用方法などの説明やイベントへの参加を希望する方は、「図書館デビュー」の日の午後2時30分から午後3時までの間に中央図書館1階アトリウムで受け付けます。

* 「読書ノート」は、小学生用も作成しています。11月7日以降、幼児用や「デビュー認定証」（幼児のみ）と共に、中央図書館や各地区図書館、区民センター図書室などで配布します。



〔読書ノート見本〕



(幼児用)



(小学生用)

2 子ども読書チャレンジプロジェクトについて

「第2次札幌市子どもの読書活動推進計画」に基づく取り組みの一環として、今年度から新たに、教育委員会が一体となって子どもの読書活動を効果的に推進していく「子ども読書チャレンジプロジェクト」に取り組んでいます。なお、「図書館デビュー」は、同プロジェクトの一環として行われる目玉事業です。

【主な取り組み】

《さっぽろ家庭読書フェスティバル》

読書週間（10月27日～11月9日）を含む、さっぽろ家庭読書の日（10月9日）から11月14日までを「さっぽろ家庭読書フェスティバル」とし、読書に関するイベントを集中的に行い、家庭での読書の普及・啓発を図る。

[実施中]

問い合わせ先 教育委員会中央図書館管理課（512-7330）

《さっぽろっこ絵本づくり》

小学生に、市内の芸術団体から指導を受け、「僕らの私の描くみらい」をテーマに自分の未来設計図を絵本にする体験をしてもらうことで、本への興味・関心を一層深めるとともに、想像力を養う。

[実施済]

問い合わせ先 教育委員会中央図書館管理課（512-7330）

《さっぽろっこ出版体験》

公募で選ばれた中高生に、市民から公募した作品の選定や編集、出版を体験してもらうことで、本への関心や興味を深めてもらう。

[平成22年11月スタート予定]

問い合わせ先 教育委員会中央図書館管理課（512-7330）

《さっぽろ親子絵本ふれあい支援講座》

子どもと本との出会いをコーディネートする「読み聞かせボランティア」を対象とした講習会を実施。

[平成22年12月スタート予定]

問い合わせ先 教育委員会中央図書館管理課（512-7330）

《図書館モデル公開授業》

中央図書館の蔵書を活用した読書や学習等を通じ、小中学校の児童・生徒に図書館に慣れ親しみ、読書活動や図書を活用した学習への意欲を高めてもらう。

[実施中]

問い合わせ先

教育委員会学校教育推進課（指導担当）（211-3861）

《図書資源ネットワーク事業》

子どもたちが学校から気軽に市立図書館の本を借りることができるよう、中央図書館のインターネット予約システムを市立の小中学校に導入。

[平成22年度内スタート予定]

問い合わせ先 教育委員会生涯学習部管理課（211-3831）

問い合わせ先

教育委員会中央図書館管理課 宮野・畠田

電話：512-7330